



show コマンド

この章では、Cisco NX-OS 仮想ポート チャンネル (vPC) の **show** コマンドについて説明します。

show ip arp vpc-statistics

仮想ポート チャンネル (vPC) のアドレス解決プロトコル (ARP) に関するグローバル統計情報を表示するには、**show ip arp vpc-statistics** コマンドを使用します。

show ip arp vpc-statistics

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、vPC のグローバルな ARP 統計情報を表示する例を示します。

```
switch# show ip arp vpc-statistics
ARP sync Enabled

ARP vPC global statistics
MCECM api failed while processing CFS payload : 2980
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
ip arp synchronize	vPC ドメインでの ARP 同期をイネーブルにします。
show running-config vpc	vPC の実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show port-profile

スイッチに設定されたポート プロファイルを表示するには **show port-profile** コマンドを使用します。

show port-profile

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

スイッチに設定されているポート プロファイル、およびポート プロファイルを継承したインターフェイスの設定情報を表示するには、このコマンドを使用します。

例

次に、スイッチに設定されたポート プロファイルを表示する例を示します。

```
switch# show port-profile

port-profile p1
  type: Ethernet
  description:
  status: enabled
  max-ports: 512
  inherit:
  config attributes:
    ip port access-group denyv4 in
  evaluated config attributes:
    ip port access-group denyv4 in
  assigned interfaces:

port-profile ppEth
  type: Ethernet
  description: Port profile to configure batch commands for Ethernet interfaces
  status: enabled
  max-ports: 512
  inherit:
    pp
  config attributes:
  evaluated config attributes:
    switchport mode trunk
    switchport trunk allowed vlan 300-800
    flowcontrol receive on
  assigned interfaces:
    Ethernet198/1/11
```

```
switch#
```

表 1 に、この出力で表示されるフィールドの説明を示します。

表 1 show port-profile フィールドの説明

フィールド	説明
type	ポート プロファイルが表すインターフェイス タイプ。値にはイーサネット、インターフェイス VLAN、またはポート チャネルを指定できます。
description	ポート プロファイルの目的のサマリー。
status	ポート プロファイルのイネーブルまたはディセーブルの状態。
max-ports	このプロファイルを継承できるポートの最大数。デフォルトは 512 です。
inherit	このポート プロファイルが継承したポート プロファイルの名前。このフィールドは、ポート プロファイルが別のポート プロファイルを継承しなければ空白です。
config attributes	ポート プロファイルのコンフィギュレーション コマンド。
evaluated config attributes	このポート プロファイルの確認されたコンフィギュレーション コマンドおよび別のポート プロファイルから継承されたコマンド。
assigned interfaces	このポート プロファイルを継承するインターフェイス。

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーションを、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
inherit	インターフェイスにポート プロファイルをアタッチします。
show port-profile name profile_name	特定のポート プロファイルに関する情報を表示します。
show running-config port-profile	ポート プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示します。

show port-profile brief

スイッチに設定されているポート プロファイルに関する要約情報を表示するには、**show port-profile brief** コマンドを使用します。

show port-profile brief

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

ポート プロファイルを継承したインターフェイスの数、子ポート プロファイルの数、およびポート プロファイルに設定されているコマンドの数やポート プロファイルに継承されたコマンドの数を表示するには、このコマンドを使用します。

例

次に、スイッチに設定されているポート プロファイルに関する要約情報を表示する例を示します。

```
switch# show port-profile brief
-----
Port          Profile  Conf   Eval   Assigned  Child
Profile       State   Items  Items  Intfs     Profs
-----
ppEth         1       3      3      1         1
p1            1       1      1      0         0
switch#
```

表 2 に、この出力で表示されるフィールドの説明を示します。

表 2 show port-profile brief で表示されるフィールドの説明

フィールド	説明
Port Profile	ポート プロファイルの名前。
Profile State	ポート プロファイルのステート。値 1 はプロファイルがイネーブルであることを表し、0 はディセーブルであることを表します。
Conf Items	ポート プロファイルで設定されているコマンドの数。
Eval Items	ポート プロファイルに設定されているコマンド、または別のポート プロファイルから継承されているコマンドの数。

表 2 show port-profile brief で表示されるフィールドの説明 (続き)

フィールド	説明
Assigned Intfs	ポート プロファイルに割り当てられているインターフェイス。
Child Profs	このポート プロファイルによって継承されているポート プロファイルの数。

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーションを、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
show port-profile	設定済みのすべてのポート プロファイルに関する情報を表示します。
show port-profile name profile_name	特定のポート プロファイルに関する情報を表示します。
show running-config port-profile	ポート プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示します。

show port-profile expand-interface

インターフェイスに適用されたアクティブ ポート プロファイル設定を表示するには、**show port-profile expand-interface** コマンドを使用します。

```
show port-profile expand-interface [pp-profile-name]
```

構文の説明	<i>pp-profile-name</i>	(任意) ポート プロファイルの名前。名前は最大 80 文字の英数字で、アンダースコア、ハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。
-------	------------------------	--

コマンド デフォルト なし

コマンド モード EXEC モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン このコマンドは、インターフェイスに適用されているポート プロファイル設定を表示するために使用します。

例 次に、割り当てられたインターフェイスに適用されるポート プロファイルの設定を表示する例を示します。

```
switch# show port-profile expand-interface
```

```
port-profile ppEth
 Ethernet198/1/11
   switchport mode trunk
   switchport trunk allowed vlan 300-800
   flowcontrol receive on
```

```
port-profile p1
```

```
port-profile pp
```

```
switch#
```

次に、インターフェイスに割り当てられている特定のポート プロファイルの設定を表示する例を示します。

```
switch# show port-profile expand-interface name ppEth
```

```
port-profile ppEth
 Ethernet198/1/11
   switchport mode trunk
   switchport trunk allowed vlan 300-800
   flowcontrol receive on
```

```
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーションを、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
show port-profile	設定済みのすべてのポート プロファイルに関する情報を表示します。
show running-config port-profile	ポート プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示します。

show port-profile name profile_name

特定のポート プロファイルの設定情報を表示するには、**show port-profile name** コマンドを使用します。

show port-profile name *pp-profile-name*

構文の説明

<i>pp-profile-name</i>	ポート プロファイルの名前。名前は最大 80 文字の英数字で、アンダースコア、ハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。
------------------------	---

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ppEth というポート プロファイルの設定情報を表示する例を示します。

```
switch# show port-profile name ppEth

port-profile ppEth
  type: Ethernet
  description: Port profile to configure batch commands for Ethernet interfaces
  status: enabled
  max-ports: 512
  inherit:
    pp
  config attributes:
  evaluated config attributes:
    switchport mode trunk
    switchport trunk allowed vlan 300-800
    flowcontrol receive on
  assigned interfaces:
    Ethernet198/1/11

switch#
```

表 3 に、この出力で表示されるフィールドの説明を示します。

表 3 show port-profile フィールドの説明

フィールド	説明
type	ポート プロファイルが表すインターフェイス タイプ。値にはイーサネット、インターフェイス VLAN、またはポート チャネルを指定できます。
description	ポート プロファイルの目的のサマリー。

表 3 show port-profile フィールドの説明 (続き)

フィールド	説明
status	ポート プロファイルのイネーブルまたはディセーブルの状態。
max-ports	このプロファイルを継承できるポートの最大数。デフォルトは 512 です。
inherit	このポート プロファイルが継承したポート プロファイルの名前。このフィールドは、ポート プロファイルが別のポート プロファイルを継承しなければ空白です。
config attributes	ポート プロファイルのコンフィギュレーション コマンド。
evaluated config attributes	このポート プロファイルの確認されたコンフィギュレーション コマンドおよび別のポート プロファイルから継承されたコマンド。
assigned interfaces	このポート プロファイルを継承するインターフェイス。

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーションを、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
inherit	インターフェイスにポート プロファイルをアタッチします。
show port-profile	すべてのポート プロファイルに関する情報を表示します。
show running-config port-profile	ポート プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示します。

show port-profile usage

ポート プロファイルを継承したインターフェイスのリストを表示するには、**show port-profile usage** コマンドを使用します。

show port-profile usage [*pp-profile-name*]

構文の説明

<i>pp-profile-name</i>	(任意) ポート プロファイルの名前。名前は最大 80 文字の英数字で、アンダースコア、ハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。
------------------------	--

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、スイッチに設定されたポート プロファイルに割り当てられたインターフェイスを表示する例を示します。

```
switch# show port-profile usage
```

```
port-profile eth
  Ethernet198/1/11
```

```
port-profile p1
```

```
port-profile pp
```

```
switch#
```

次に、ppEth というポート プロファイルにアタッチされているインターフェイスを表示する例を示します。

```
switch# show port-profile usage name ppEth
```

```
port-profile ppEth
  Ethernet198/1/11
```

```
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーションを、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
show port-profile	設定済みのすべてのポート プロファイルに関する情報を表示します。

コマンド	説明
show running-config port-profile	ポート プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示します。
show startup-config port-profile	ポート プロファイルのスタートアップ コンフィギュレーションを表示します。

show running-config expand-port-profile

ポートプロファイルの詳細な実行コンフィギュレーションを表示するには、**show running-config expand expand-port-profile** コマンドを使用します。

show running-config expand-port-profile

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、拡張ポートプロファイルの実行コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show running-config expand-port-profile

!Command: show running-config expand-port-profile
!Time: Wed Sep  8 09:19:41 2010

version 5.0(2)N1(1)
feature fcoe

feature telnet
feature tacacs+
cfs ipv4 distribute
cfs eth distribute
feature udld
feature interface-vlan
feature lacp
feature dhcp
feature vpc
feature lldp
feature vtp
feature fex

username admin password 5 $1$wmFN7Wly$/pjqx1DfAkCCAg/KyxbUz/  role network-admin
username install password 5 !  role network-admin
username praveena password 5 !  role network-operator
no password strength-check
ip domain-lookup
ip domain-lookup
tacacs-server host 192.0.131.54 key 7 "wawy1234"
tacacs-server host 192.0.131.37
tacacs-server host 192.0.131.37 test username user1
:
<--Snip-->
:
```

show running-config expand-port-profile

```

vpc domain 1000
  role priority 65534
  system-mac 00:23:04:ee:c1:e8
  peer-keepalive destination 192.0.10.2 source 192.0.10.3 vrf default
port-profile type interface-vlan ppVlan
  bandwidth 30000000
  mtu 3000
  description Sample port-profile for VLAN interfaces
port-profile type ethernet eth
  switchport mode trunk
  switchport trunk allowed vlan 300-800
  flowcontrol receive on
  state enabled
port-profile type port-channel ppPO
  delay 5000000
  load-interval counter 1 30
  switchport mode trunk
  description Sample port profile for Port Channel interface
  state enabled
port-profile type ethernet ppEth
  inherit port-profile eth
  switchport mode trunk
  switchport trunk allowed vlan 300-400
  speed 10000
  bandwidth 1000000
  description Sample port profile for Ethernet interfaces
  state enabled

interface Vlan1

:
<--snip-->
:
mac address-table notification threshold limit 99 interval 60
interface fc2/1
interface fc2/2
interface fc2/3
interface fc2/4
logging server 192.0.20.101
logging server 192.0.20.102
logging timestamp milliseconds
no logging console

switch#

```

関連コマンド

コマンド	説明
port-profile	ポート プロファイルを設定します。
show port-profile	ポート プロファイル情報を表示します。
show running-config port-profile	実行コンフィギュレーションとポート プロファイル設定を表示します。

show running-config port-profile

ポートプロファイルの実行コンフィギュレーションを表示するには、**show running-config port-profile** コマンドを使用します。

show running-config port-profile [*pp-profile-name*]

構文の説明

pp-profile-name ポートプロファイルの名前。名前は最大 80 文字の英数字で、アンダースコア、ハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、スイッチに設定されたすべてのポートプロファイルの実行コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show running-config port-profile

!Command: show running-config port-profile
!Time: Mon Sep  6 07:31:24 2010

version 5.0(2)N1(1)
port-profile type interface-vlan ppVlan
  bandwidth 30000000
  mtu 3000
  description Sample port-profile for VLAN interfaces
port-profile type ethernet eth
  switchport mode trunk
  switchport trunk allowed vlan 300-800
  flowcontrol receive on
  state enabled
port-profile type port-channel ppPO
  delay 5000000
  load-interval counter 1 30
  switchport mode trunk
  description Sample port profile for Port Channel interface
  state enabled
port-profile type ethernet ppEth
  inherit port-profile eth
  switchport mode trunk
  switchport trunk allowed vlan 300-400
  speed 10000
  bandwidth 1000000
  description Sample port profile for Ethernet interfaces
  state enabled
```

■ show running-config port-profile

```
switch#
```

次に、スイッチに設定された ppEth という名前のポート プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show running-config port-profile ppEth
```

```
!Command: show running-config port-profile ppEth
!Time: Mon Sep  6 07:32:10 2010
```

```
version 5.0(2)N1(1)
port-profile type ethernet ppEth
  inherit port-profile eth
  switchport mode trunk
  switchport trunk allowed vlan 300-400
  speed 10000
  bandwidth 1000000
  description Sample port profile for Ethernet interfaces
  state enabled
```

```
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
port-profile	ポート プロファイルを設定します。
show port-profile	ポート プロファイルの設定情報を表示します。
show startup-config	スイッチ プロファイルのスタートアップ コンフィギュレーション情報を表示します。
switch-profile	

show running-config switch-profile

スイッチ プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示するには、**show running-config switch-profile** コマンドを使用します。

show running-config switch-profile

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ピアのスイッチ 1 に設定された s5010 というスイッチ プロファイルの実行コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show running-config switch-profile
switch-profile s5010
  sync-peers destination 192.0.120.3
  interface Ethernet1/1
    switchport mode trunk
    speed 1000
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
switch-profile	スイッチ プロファイルを設定します。
show startup-config switch-profile	スイッチ プロファイルのスタートアップ コンフィギュレーション情報を表示します。

show running-config vpc

仮想ポート チャンネル (vPC) の実行コンフィギュレーション情報を表示するには、**show running-config vpc** コマンドを使用します。

show running-config vpc [all]

構文の説明

all (任意) 設定済みおよびデフォルトの情報を表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、Cisco NX-OS Release 4.1(2) を実行するスイッチの vPC の実行コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch (config)# show running-config vpc
version 4.1(2)
feature vpc
vpc domain 2
  role priority 1
  system-priority 32667
  peer-keepalive destination 192.0.76.52 source 192.0.76.51 udp-port 3200 vrf ma
engagement interval 1000 timeout 5
```

```
interface port-channel10
vpc 20
```

```
interface port-channel101
vpc 101
```

```
interface port-channel200
vpc peer-link
```

```
interface port-channel201
vpc 201
```

次に、Cisco NX-OS Release 4.2(1) を実行するスイッチの vPC の実行コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show running-config vpc

!Command: show running-config vpc
!Time: Wed Mar 31 06:11:52 2010

version 4.2(1)N1(1)
```

```
feature vpc

vpc domain 1000
  role priority 2000
  peer-keepalive destination 192.0.183.52 source 192.0.76.51 vrf management
  peer-config-check-bypass

interface port-channel1
  vpc peer-link

interface port-channel3
  vpc 4096

interface port-channel5
  vpc 4001

interface port-channel12
  vpc 4000

interface port-channel24
  vpc 2000

interface port-channel41
  vpc 41

interface port-channel48
  vpc 48

--More--
switch#
```

次に、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N1(1) を実行するスイッチの vPC のリロードの設定を表示する例を示します。

```
switch# show running-config vpc

!Command: show running-config vpc
!Time: Wed Oct 27 21:24:24 2010

version 5.0(2)N1(1)
feature vpc

vpc domain 10
  peer-keepalive destination 192.0.1.48
  reload restore

--More--
<--output truncated>
switch#
```

次に、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) を実行するスイッチの vPC の自動回復の設定を表示する例を示します。

```
switch# show running-config vpc

!Command: show running-config vpc
!Time: Fri Dec 10 04:13:57 2010

version 5.0(2)N2(1)
feature vpc
```

■ show running-config vpc

```
vpc domain 100
  peer-keepalive destination 192.0.51.138
  auto-recovery reload-delay 300

interface port-channel1
  vpc 1

interface port-channel100
  vpc peer-link

switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vpc brief	vPC の情報を表示します。この機能がイネーブルになっていないと、このコマンドからはエラーが返されます。

show startup-config interface

スタートアップ コンフィギュレーションのインターフェイス設定情報を表示するには、**show startup-config interface** コマンドを使用します。

```
show startup-config interface [ethernet slot/port | expand-port-profile | loopback
number | mgmt 0 | port-channel {channel-number} [membership] | tunnel number |
{vlan vlan-id}]
```

構文の説明

ethernet slot/port	(任意) モジュールの数とポート番号を表示します。スロット番号は 1 ~ 255、ポート番号は 1 ~ 128 です。
expand-port-profile	ポート プロファイルを表示します。
loopback number	ループバック インターフェイスの数を表示します。値の範囲は 1 ~ 4096 です。
mgmt 0	管理インターフェイスのコンフィギュレーション情報を表示します。
port-channel channel-number	ポート チャネル グループの数を表示します。値の範囲は 0 ~ 1023 です。
membership	(任意) 指定したポート チャネルのメンバーシップを表示します。
tunnel number	トンネル インターフェイスの数を表示します。値の範囲は 0 ~ 65535 です。
vlan vlan-id	VLAN の数を表示します。値の範囲は 1 ~ 4096 です。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

任意のコマンドモード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、インターフェイス イーサネット 7/1 のスタートアップ コンフィギュレーションの情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show startup-config interface ethernet 7/1
version 4.1(2)
```

```
interface Ethernet7/1
 ip pim sparse-mode
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show interface	指定されたインターフェイスに関する情報を表示します。

show startup-config port-profile

ポート プロファイルのスタートアップ コンフィギュレーションを表示するには、**show startup-config port-profile** コマンドを使用します。

show startup-config switch-profile [*pp-profile-name*]

構文の説明

<i>pp-profile-name</i>	(任意) ポート プロファイルの名前。名前は最大 80 文字の英数字で、アンダースコア、ハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。
------------------------	--

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、スタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存されているすべてのポート プロファイルの設定情報を表示する例を示します。

```
switch# show startup-config switch-profile

!Command: show startup-config port-profile
!Time: Mon Sep  6 07:32:48 2010
!Startup config saved at: Mon Sep  6 07:29:19 2010

version 5.0(2)N1(1)
port-profile type interface-vlan ppVlan
  bandwidth 30000000
  mtu 3000
  description Sample port-profile for VLAN interfaces
port-profile type ethernet eth
  switchport mode trunk
  switchport trunk allowed vlan 300-800
  flowcontrol receive on
  state enabled
port-profile type port-channel ppPO
  delay 5000000
  load-interval counter 1 30
  switchport mode trunk
  description Sample port profile for Port Channel interface
  state enabled
port-profile type ethernet ppEth
  inherit port-profile eth
  switchport mode trunk
  switchport trunk allowed vlan 300-400
  speed 10000
  bandwidth 1000000
  description Sample port profile for Ethernet interfaces
```

```
state enabled
```

```
switch#
```

次に、スイッチのポート チャネル インターフェイス用に設定された ppPO というポート プロファイルのスタートアップ コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show startup-config port-profile ppPO
```

```
!Command: show startup-config port-profile ppPO
!Time: Mon Sep  6 07:34:31 2010
!Startup config saved at: Mon Sep  6 07:29:19 2010
```

```
version 5.0(2)N1(1)
port-profile type port-channel ppPO
  delay 5000000
  load-interval counter 1 30
  switchport mode trunk
  description Sample port profile for Port Channel interface
  state enabled
```

```
switch#
```

次に、スイッチのイーサネット インターフェイス用に設定された ppEth というポート プロファイルのスタートアップ コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show startup-config port-profile ppEth
```

```
!Command: show startup-config port-profile ppEth
!Time: Mon Sep  6 07:35:44 2010
!Startup config saved at: Mon Sep  6 07:29:19 2010
```

```
version 5.0(2)N1(1)
port-profile type ethernet ppEth
  inherit port-profile eth
  switchport mode trunk
  switchport trunk allowed vlan 300-400
  speed 10000
  bandwidth 1000000
  description Sample port profile for Ethernet interfaces
  state enabled
```

```
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーションを、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
show running-config switch-profile	スイッチ プロファイルの実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show startup-config switch-profile

スイッチ プロファイルのスタートアップ コンフィギュレーションを表示するには、**show startup-config switch-profile** コマンドを使用します。

show startup-config switch-profile

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ピアのスイッチ 1 に設定された s5010 というスイッチ プロファイルのスタートアップ コンフィギュレーションを表示する例を示します。

```
switch# show running-config switch-profile
switch-profile s5010
  sync-peers destination 192.0.120.3

  interface Ethernet101/1/35
    switchport mode trunk
    switchport trunk native vlan 300
    switchport trunk allowed vlan 300-800
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
copy running-config startup-config	実行コンフィギュレーションを、スタートアップ コンフィギュレーションにコピーします。
switch-profile	スイッチ プロファイルを設定します。
show running-config switch-profile	スイッチ プロファイルの実行コンフィギュレーション情報を表示します。

show startup-config vpc

スタートアップ コンフィギュレーションの仮想ポート チャンネル (vPC) の設定情報を表示するには、**show startup-config vpc** コマンドを使用します。

show startup-config vpc [all]

構文の説明	all	(任意) すべての vPC のスタートアップ コンフィギュレーション情報を表示します。
-------	------------	---

コマンドデフォルト	なし
-----------	----

コマンドモード	任意のコマンドモード
---------	------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例 次に、スタートアップ コンフィギュレーションの vPC 情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show startup-config vpc
version 4.1(2)
feature vpc
vpc domain 1
```

```
interface port-channel10
 vpc peer-link
```

```
interface port-channel20
 vpc 100
switch(config)#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show vpc brief	vPC の情報を表示します。この機能がイネーブルになっていない状態でこのコマンドを入力すると、システムはエラーを表示します。

show switch-profile

スイッチに設定されたスイッチ プロファイルを表示するには、**show switch-profile** コマンドを使用します。

show switch-profile

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ピアのスイッチ 1 に設定されたスイッチ プロファイルを表示する例を示します。

```
switch# show switch-profile
-----
Profile-name                               Config-revision
-----
s5010                                       1

switch#
```

表 4 に、この出力で表示されるフィールドの説明を示します。

表 4 show switch-profile で表示されるフィールドの説明

フィールド	説明
Profile-name	スイッチ プロファイルの名前。
Config-revision	スイッチ プロファイル コンフィギュレーションのリビジョン。リビジョン番号は、ピア スイッチでコンフィギュレーションを同期するために使用されます。 詳細については、 commit コマンドを参照してください。

関連コマンド

コマンド	説明
commit	スイッチ プロファイル コンフィギュレーションをコミットします。
switch-profile	スイッチ プロファイルを設定します。
show switch-profile status	スイッチ プロファイルのステータスを表示します。

show switch-profile buffer

スイッチ プロファイル バッファを表示するには、**show switch-profile buffer** コマンドを使用します。

show switch-profile *sw-profile-name* buffer

構文の説明	<i>sw-profile-name</i>	スイッチ プロファイルの名前。名前は、大文字と小文字が区別され、最大 64 文字の英数字を使用でき、アンダースコアおよびハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。
-------	------------------------	--

コマンド デフォルト なし

コマンド モード 任意のコマンド モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例 次に、s5010 というスイッチ プロファイルのバッファを表示する例を示します。

```
switch# show switch-profile s5010 buffer
-----
Seq-no  Command
-----
1       interface ethernet 1/1
1.1     switchport mode trunk
1.2     speed 1000
2       interface port-channel 102
2.1     vpc 1
2.2     switchport mode trunk

switch#
```

表 5 に、この出力で表示されるフィールドの説明を示します。

表 5 show switch-profile buffer で表示されるフィールドの説明

フィールド	説明
Seq-no	スイッチ プロファイル バッファのコマンドのシーケンス番号または入力順序。
Command	スイッチ プロファイルの設定に使用されるコマンド。

関連コマンド	コマンド	説明
	command (スイッチ プロファイル)	スイッチ プロファイルにコマンドを追加します。
	import	スイッチ プロファイルにコマンドをインポートします。

コマンド	説明
switch-profile	スイッチ プロファイルを設定します。
show switch-profile status	スイッチ プロファイルのステータスを表示します。

show switch-profile peer

スイッチ プロファイル コンフィギュレーション内の宛先ピア スイッチに関する情報を表示するには、**show switch-profile peer** コマンドを使用します。

show switch-profile *sw-profile-name* peer *ip-address*

構文の説明

<i>sw-profile-name</i>	スイッチ プロファイルの名前。名前は、大文字と小文字が区別され、最大 64 文字の英数字を使用でき、アンダースコアおよびハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。
<i>ip-address</i>	A.B.C.D 形式の宛先ピア スイッチの IPv4 アドレス。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ピアのスイッチ 1 の s5010 というスイッチ プロファイルに追加する IPv4 アドレス 192.168.120.3 の宛先ピアのスイッチに関する情報を表示する例を示します。

```
switch# show switch-profile s5010 peer 192.168.120.3
Peer-sync-status      : Not yet merged. pending-merge:1 received_merge:0
Peer-status           : Peer not reachable
Peer-error(s)         :
switch#
```

次に、ピアのスイッチ 1 の s5010 というスイッチ プロファイルの IPv4 アドレス 192.168.120.3 の宛先ピアのスイッチに関する正常なコミット情報を表示する例を示します。

```
switch1# show switch-profile sp peer 192.168.120.3
Peer-sync-status      : In Sync.
Peer-status           : Commit Success
Peer-error(s)         :
switch1#
```

表 6 に、この出力で表示されるフィールドの説明を示します。

表 6 show switch-profile peer で表示されるフィールドの説明

フィールド	説明
Peer-sync-status	ピア スイッチの同期されたコンフィギュレーションのステータス。次のいずれかとなります。 <ul style="list-style-type: none"> • In Sync : 両方のスイッチのコンフィギュレーションが同期された。 • Not yet merged.pending-merge:1 received_merge:0 : ローカル スイッチのコンフィギュレーションがピア スイッチにマージされていない。
Peer-status	コンフィギュレーション同期中のピア スイッチのステータス。到達可能か到達不能か、正常に検証またはコミットされたかどうか。
Peer-error(s)	ピア スイッチへの接続が失敗した理由。

関連コマンド

コマンド	説明
show switch-profile status	スイッチ プロファイルのステータスを表示します。
switch-profile	スイッチ プロファイルを設定します。
sync-peers destination	コンフィギュレーションを同期するピア スイッチを設定します。

show switch-profile session-history

スイッチ プロファイル コンフィギュレーションのセッション履歴を表示するには、**show switch-profile session-history** コマンドを使用します。

show switch-profile *sw-profile-name* session-history

構文の説明

<i>sw-profile-name</i>	スイッチ プロファイルの名前。名前は、大文字と小文字が区別され、最大 64 文字の英数字を使用でき、アンダースコアおよびハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。
------------------------	--

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ピアのスイッチ 1 の s5010 というスイッチ プロファイルのセッション履歴を表示する例を示します。

```
switch# show switch-profile s5010 session-history

Start-time: 959269 usecs after Fri Aug 13 06:16:29 2010
End-time: 961304 usecs after Fri Aug 13 06:16:29 2010

Profile-Revision: 1
Session-type: Initial-Exchange
Peer-triggered: No
Profile-status: -

Local information:
-----
Status: -
Error(s):

Peer information:
-----
IP-address: 192.168.120.3
Pending-merge: 1
Received-merge: 0
Sync-status: Not yet merged. pending-merge:1 received-merge:0
Status: Peer not reachable
Error(s):

Start-time: 794606 usecs after Fri Aug 13 06:16:40 2010
End-time: 796861 usecs after Fri Aug 13 06:16:40 2010

Profile-Revision: 1
Session-type: Peer-delete
```

show switch-profile session-history

```
Peer-triggered: No
Profile-status: Sync Success
```

```
Local information:
-----
Status: Verify Success
Error(s):
```

```
switch#
```

表 7 に、この出力で表示されるフィールドの説明を示します。

表 7 show switch-profile session-history で表示されるフィールドの説明

フィールド	説明
Start-time	<i>nn usecs after Day-of-week Month Date hh:mm:ss Year</i> という形式で表されたコンフィギュレーションセッションの開始時刻。usecs はマイクロ秒を表します。 例 : 265561 usecs after Fri Aug 13 06:21:30 2010
End-time	<i>nn usecs after Day-of-week Month Date hh:mm:ss Year</i> という形式で表されたコンフィギュレーションセッションの終了時刻。usecs はマイクロ秒を表します。
Profile-Revision	スイッチ プロファイル コンフィギュレーションの変更回数。
Session-type	スイッチ プロファイル コンフィギュレーションに対して実行された操作 (Initial-Exchange、Commit、Peer-Delete など)。
Peer-triggered	ピア到達可能通知の受信ステータス。
Profile-status	コンフィギュレーション同期のステータス。
Local information	ローカル スイッチ プロファイルに関する情報。
Status	ローカル スイッチでのコンフィギュレーション同期操作のステータス。
Error(s)	コンフィギュレーションの同期中にローカル スイッチ側で表示されるエラーの理由。
Peer information	ピア スイッチ プロファイルに関する情報。
IP-address	宛先ピア スイッチの IPv4 アドレス。
Pending-merge	ピア スイッチのコンフィギュレーションとマージするローカル スイッチの最新のコンフィギュレーション リビジョン番号。
Received-merge	ピア スイッチと同期するローカル スイッチから受信したコンフィギュレーション リビジョン。
Sync-status	ピア スイッチの同期されたコンフィギュレーションのステータス。次のいずれかとなります。 <ul style="list-style-type: none"> In Sync : ピア スイッチのコンフィギュレーションがローカル スイッチのコンフィギュレーションと同期された。 Not yet merged.pending-merge:1 received_merge:0 : ローカル スイッチのコンフィギュレーションがピア スイッチにマージされていない。

表 7 show switch-profile session-history で表示されるフィールドの説明 (続き)

フィールド	説明
Status	ピア スイッチのステータス (接続状況やコマンドの実行ステータスなど)。
Error(s)	ピア スイッチでのコンフィギュレーションの同期中に表示されるエラーの理由。

関連コマンド

コマンド	説明
show switch-profile	スイッチ プロファイルおよびコンフィギュレーション リビジョンを表示します。
show switch-profile status	スイッチ プロファイルのステータスを表示します。
switch-profile	スイッチ プロファイルを設定します。

show switch-profile status

スイッチ プロファイル コンフィギュレーションのステータスを表示するには、**show switch-profile** コマンドを使用します。

show switch-profile *sw-profile-name* status

構文の説明

<i>sw-profile-name</i>	スイッチ プロファイルの名前。名前は、大文字と小文字が区別され、最大 64 文字の英数字を使用でき、アンダースコアおよびハイフンを含めることができます。名前にはスペースや特殊文字は使用できません。
------------------------	--

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ピアのスイッチ 1 の s5010 というスイッチ プロファイルのステータスを表示する例を示します。

```
switch# show switch-profile s5010 status

Start-time: 794606 usecs after Fri Aug 13 06:16:40 2010
End-time: 796861 usecs after Fri Aug 13 06:16:40 2010

Profile-Revision: 3
Session-type: Commit
Peer-triggered: Yes
Profile-status: Sync Success

Local information:
-----
Status: Commit Success
Error(s):

Peer information:
-----
IP-address: 192.168.120.3
Sync-status: In Sync.
Status: Commit Success
Error(s):

switch#
```

表 8 に、この出力で表示されるフィールドの説明を示します。

表 8 show switch-profile status で表示されるフィールドの説明

フィールド	説明
Start-time	<i>nn</i> usecs after <i>Day-of-week Month Date hh:mm:ss Year</i> という形式で表されたコンフィギュレーションセッションの開始時刻。usecs はマイクロ秒を表します。 例 : 265561 usecs after Fri Aug 13 06:21:30 2010
End-time	<i>nn</i> usecs after <i>Day-of-week Month Date hh:mm:ss Year</i> という形式で表されたコンフィギュレーションセッションの終了時刻。usecs はマイクロ秒を表します。
Profile-Revision	スイッチ プロファイル コンフィギュレーションの変更回数。
Session-type	スイッチ プロファイル コンフィギュレーションに対して実行された操作 (Commit や Peer-Delete など)。
Peer-triggered	ピア到達可能通知の受信ステータス。
Profile-status	コンフィギュレーション同期のステータス。
Local information	ローカル スイッチ プロファイルに関する情報。
Status	ローカル スイッチでのコンフィギュレーション同期操作のステータス。
Error(s)	コンフィギュレーションの同期中にローカル スイッチ側で表示されるエラーの理由。
Peer information	ピア スイッチ プロファイルに関する情報。
IP-address	宛先ピア スイッチの IPv4 アドレス。
Sync-status	ピア スイッチの同期されたコンフィギュレーションのステータス。 <ul style="list-style-type: none"> • In Sync : ピア スイッチのコンフィギュレーションがローカル スイッチのコンフィギュレーションと同期された。 • Not yet merged.pending-merge:1 received_merge:0 : ローカル スイッチのコンフィギュレーションがピア スイッチにマージされていない。
Status	ピア スイッチでのコンフィギュレーション同期操作のステータス。
Error(s)	ピア スイッチでのコンフィギュレーションの同期中に表示されるエラーの理由。

関連コマンド

コマンド	説明
show switch-profile	スイッチ プロファイルおよびコンフィギュレーション リビジョンを表示します。
switch-profile	スイッチ プロファイルを設定します。

show tech-support vpc

仮想ポート チャネル (vPC) に関するトラブルシューティング情報を表示するには、**show tech-support vpc** コマンドを使用します。

show tech-support vpc

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.2(1)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、vPC トラブルシューティング情報を表示する例を示します。

```
switch# show tech-support vpc
`show version`
Cisco Nexus Operating System (NX-OS) Software
TAC support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 2002-2010, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
The copyrights to certain works contained herein are owned by
other third parties and are used and distributed under license.
Some parts of this software are covered under the GNU Public
License. A copy of the license is available at
http://www.gnu.org/licenses/gpl.html.

Software
  BIOS:          version 1.3.0
  loader:        version N/A
  kickstart:     version 4.2(1)N1(1) [build 4.2(1)N1(0.329)]
  system:        version 4.2(1)N1(1) [build 4.2(1)N1(0.329)]
  power-seq:    version v1.2
  BIOS compile time:      09/08/09
  kickstart image file is: bootflash:/n5000-uk9-kickstart.4.2.1.N1.latest.bin
  kickstart compile time: 4/18/2010 8:00:00 [04/18/2010 15:03:44]
  system image file is:   bootflash:/n5000-uk9.4.2.1.N1.latest.bin
  system compile time:   4/18/2010 8:00:00 [04/18/2010 16:08:18]

Hardware
  cisco Nexus5020 Chassis ("40x10GE/Supervisor")
  Intel(R) Celeron(R) M CPU with 2074284 kB of memory.
  Processor Board ID JAF1413ADCS

  Device name: d14-switch-2
  bootflash: 1003520 kB

Kernel uptime is 0 day(s), 2 hour(s), 25 minute(s), 26 second(s)
```

Last reset at 414529 usecs after Mon Apr 19 05:59:19 2010

Reason: Disruptive upgrade
System version: 4.2(1u)N1(1u)
Service:

plugin

Core Plugin, Ethernet Plugin, Fc Plugin

`show module`

Mod	Ports	Module-Type	Model	Status
1	40	40x10GE/Supervisor	N5K-C5020P-BF-SUP	active *
2	8	8x1/2/4G FC Module	N5K-M1008	ok
3	6	6x10GE Ethernet Module	N5K-M1600	ok

Mod	Sw	Hw	World-Wide-Name(s) (WWN)
1	4.2(1)N1(1)	1.3	--
2	4.2(1)N1(1)	0.200	20:41:00:05:9b:78:6e:40 to 20:48:00:05:9b:78:6e:40
3	4.2(1)N1(1)	0.100	--

Mod	MAC-Address(es)	Serial-Num
1	0005.9b78.6e48 to 0005.9b78.6e6f	JAF1413ADCS
2	0005.9b78.6e70 to 0005.9b78.6e77	JAB1228016M
3	0005.9b78.6e78 to 0005.9b78.6e7f	JAB12310214

`show vpc brief`

Legend:

(*) - local vPC is down, forwarding via vPC peer-link

vPC domain id : 1000
Peer status : peer adjacency formed ok
vPC keep-alive status : peer is alive
Configuration consistency status: success
vPC role : secondary
Number of vPCs configured : 150
Peer Gateway : Disabled
Dual-active excluded VLANs : -

vPC Peer-link status

id	Port	Status	Active vlans
1	Po1	up	1-330,335,338-447,1000-1023,2000-2018

vPC status

id	Port	Status	Consistency	Reason	Active vlans
41	Po41	down*	failed	Consistency Check Not Performed	-
48	Po48	down*	failed	Consistency Check Not Performed	-
2000	Po24	down	success	success	-
4000	Po12	down	success	success	-
4001	Po5	down	success	success	-
4096	Po3	down	success	success	-
101376	Eth100/1/1	down*	failed	Consistency Check Not Performed	-
101377	Eth100/1/2	down*	failed	Consistency Check Not Performed	-
101378	Eth100/1/3	down*	failed	Consistency Check Not Performed	-

■ show tech-support vpc

```

101379 Eth100/1/4  down*  failed  Consistency Check Not  -
                             Performed
101380 Eth100/1/5  down*  failed  Consistency Check Not  -
--More--
switch#

```

関連コマンド

コマンド	説明
show vpc brief	vPC の情報を表示します。この機能がイネーブルになっていない状態でこのコマンドを入力すると、システムはエラーを表示します。

show version

ソフトウェアおよびハードウェアのバージョン情報を表示するには、**show version** コマンドを使用します。

show version

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

すべてのバージョン情報

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

例

次に、Cisco NX-OS Release 4.2(1)N1(1) を実行するスイッチのバージョン情報を表示する例を示します。

```
switch# show version
Cisco Nexus Operating System (NX-OS) Software
TAC support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 2002-2010, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
The copyrights to certain works contained herein are owned by
other third parties and are used and distributed under license.
Some parts of this software are covered under the GNU Public
License. A copy of the license is available at
http://www.gnu.org/licenses/gpl.html.

Software
  BIOS:          version 1.3.0 [last: ]
  loader:        version N/A
  kickstart:     version 4.2(1u)N1(1u) [build 4.2(1)N1(0.328)]
  system:        version 4.2(1u)N1(1u) [build 4.2(1)N1(0.328)]
  power-seq:     version v1.2
  BIOS compile time:      09/08/09 [last: ]
  kickstart image file is: bootflash:///n5000-uk9-kickstart.4.2.1.N1.latest.bin.
upg
  kickstart compile time: 12/25/2020 12:00:00 [04/17/2010 15:06:29]
  system image file is:   bootflash:/n5000-uk9.4.2.1.N1.latest.bin.upg
  system compile time:    12/25/2020 12:00:00 [04/17/2010 16:11:29]

Hardware
  cisco Nexus5020 Chassis ("40x10GE/Supervisor")
  Intel(R) Celeron(R) M CPU with 2074284 kB of memory.
  Processor Board ID JAF1413ADCS

Device name: dl4-switch-2
bootflash: 1003520 kB
```

```
Kernel uptime is 0 day(s), 1 hour(s), 2 minute(s), 41 second(s)
```

```
Last reset at 167864 usecs after Mon Apr 19 04:22:45 2010
```

```
Reason: Reset due to upgrade
```

```
System version: 4.2(1)N1(1)
```

```
Service:
```

```
plugin
```

```
Core Plugin, Ethernet Plugin, Fc Plugin
```

```
switch#
```

次に、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) を実行するデバイスで実行中のキックスタート イメージおよびシステム イメージのバージョン情報を表示する例を示します。

```
switch# show version
```

```
Cisco Nexus Operating System (NX-OS) Software
TAC support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 2002-2010, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
The copyrights to certain works contained herein are owned by
other third parties and are used and distributed under license.
Some parts of this software are covered under the GNU Public
License. A copy of the license is available at
http://www.gnu.org/licenses/gpl.html.
```

```
Software
```

```
BIOS: version 1.3.0
loader: version N/A
kickstart: version 5.0(2)N2(1) [build 5.0(2)N2(1)]
system: version 5.0(2)N2(1) [build 5.0(2)N2(1)]
power-seq: version v1.2
BIOS compile time: 09/08/09
kickstart image file is: bootflash:/sanity-kickstart
kickstart compile time: 12/6/2010 7:00:00 [12/06/2010 07:35:14]
system image file is: bootflash:/sanity-system
system compile time: 12/6/2010 7:00:00 [12/06/2010 08:56:45]
```

```
Hardware
```

```
cisco Nexus5010 Chassis ("20x10GE/Supervisor")
Intel(R) Celeron(R) M CPU with 2073416 kB of memory.
Processor Board ID JAF1228BTAS
```

```
Device name: BEND-2
```

```
bootflash: 1003520 kB
```

```
Kernel uptime is 0 day(s), 3 hour(s), 30 minute(s), 45 second(s)
```

```
Last reset
```

```
Reason: Unknown
```

```
System version:
```

```
Service:
```

```
plugin
```

```
Core Plugin, Ethernet Plugin, Fc Plugin
```

```
switch#
```


関連コマンド

コマンド	説明
show vpc brief	vPC の情報を表示します。この機能がイネーブルになっていない状態でこのコマンドを入力すると、システムはエラーを表示します。

show vpc

スイッチに設定されている仮想ポート チャンネル (vPC) の詳細な情報を表示するには、**show vpc** コマンドを使用します。

show vpc [*vpc-number*]

構文の説明

vpc-number (任意) vPC 番号。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、vPC 情報を表示する例を示します。

```
switch# show vpc
Legend:
      (*) - local vPC is down, forwarding via vPC peer-link

vPC domain id          : 10
Peer status            : peer adjacency formed ok
vPC keep-alive status  : peer is alive
Configuration consistency status: success
Type-2 consistency reason : Consistency Check Not Performed
vPC role               : secondary
Number of vPCs configured : 1
Peer Gateway          : Disabled
Dual-active excluded VLANs : -

vPC Peer-link status
-----
id  Port  Status Active vlans
--  ---  -----
1   Po4000 up    1,3001-3500

vPC status
-----
id  Port  Status Consistency Reason          Active vlans
--  ---  -----
10  Po10  up    success    success    3001-3200

switch#

次に、特定の vPC 情報を表示する例を示します。

switch# show vpc 10
```

```
vPC status
-----
id      Port      Status Consistency Reason          Active vlans
-----
10      Po10      up      success      success          3001-3200

switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vpc brief	vPC 情報の要約を表示します。
vpc	スイッチに vPC 機能を設定します。

show vpc brief

仮想ポート チャンネル (vPC) に関する要約情報を表示するには、**show vpc brief** コマンドを使用します。

show vpc brief [*vpc number*]

構文の説明

vpc number	(任意) 指定した vPC の要約情報を表示します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。
-------------------	---

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

show vpc brief コマンドは、vPC ドメイン ID、ピアリンク ステータス、キープアライブ メッセージ ステータス、設定が一致しているかどうか、ピア リンクが形成されたかまたは形成に失敗したかどうかを表示します。

vPC 機能がイネーブルになっていないと、このコマンドは使用できません。vPC をイネーブルにするための情報は、**feature vpc** コマンドを参照してください。

vPC ドメイン コンフィギュレーション モードでの単一モジュールにおける vPC の実行に対し、トラッキング対象オブジェクトを設定してある場合は、トラック オブジェクトを表示できます。

例

次に、Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) を実行するスイッチの vPC に関する要約情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show vpc brief
```

Legend:

(*) - local vpc is down, forwarding via vpc peer-link

```
vPC domain id           : 10
Peer status             : peer adjacency formed ok
vPC keep-alive status   : peer is alive
Configuration consistency status: success
vPC role                 : primary
Number of vPC configured : 1
```

vPC Peer-link status

```
-----
id  Port  Status Active vlans
--  ---  -
1   Po10  up    1-100
-----
```

```
vPC status
-----
id   Port   Status Consistency Reason                Active vlans
--   -
20   Po20   up     success    success                1-100
switch(config)#
```

次に、vPC に関する要約情報を表示する例を示します。この例では、ポート チャンネルで整合性検査が失敗し、デバイスが失敗の理由を表示します。

```
switch(config)# show vpc brief
```

Legend:

(*) - local vpc is down, forwarding via vPC peer-link

```
vPC domain id           : 10
Peer status              : peer adjacency formed ok
vPC keep-alive status   : peer is alive
Configuration consistency status: failed
Configuration consistency reason: vPC type-1 configuration incompatible - STP interface
port type inconsistent
vPC role                 : secondary
Number of vPC configured : 1
```

```
vPC Peer-link status
-----
```

```
id   Port   Status Active vlans
--   -
1    Po10   up     1-100
```

```
vPC status
-----
```

```
id   Port   Status Consistency Reason                Active vlans
--   -
20   Po20   up     failed    vPC type-1 configuration -
                                     incompatible - STP
                                     interface port type
                                     inconsistent
```

```
switch(config)#
```

次に、vPC 内のトラッキング対象オブジェクトに関する情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show vpc brief
```

Legend:

(*) - local vpc is down, forwarding via vPC peer-link

```
vPC domain id           : 1
Peer status              : peer adjacency formed ok
vPC keep-alive status   : peer is alive
Configuration consistency status: success
vPC role                 : secondary
Number of vPC configured : 3
Track object            : 12
```

```
vPC Peer-link status
-----
```

```
id   Port   Status Active vlans
--   -
1    Po10   up     1-100
```

```
switch(config)#
```

次に、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) を実行するスイッチでグレースフル タイプ 1 整合性の設定を含めて vPC の設定を表示する例を示します。

```
switch# show vpc brief
Legend:
          (*) - local vPC is down, forwarding via vPC peer-link

vPC domain id           : 100
Peer status             : peer link is down
vPC keep-alive status   : peer is alive, but domain IDs do not match
Configuration consistency status: success
Per-vlan consistency status : success
Type-2 consistency status : success
vPC role                : primary
Number of vPCs configured : 1
Peer Gateway            : Disabled
Dual-active excluded VLANs : -
Graceful Consistency Check : Enabled

vPC Peer-link status
-----
id   Port   Status Active vlans
--   -
1    Po100  down   -

vPC status
-----
id   Port   Status Consistency Reason           Active vlans
-----
1    Po1    down   success   success                           -

switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
feature vpc	デバイスで vPC をイネーブルにします。
show port channel summary	ポート チャネルの情報を表示します。
vpc	vPC ドメインとピアを設定します。

show vpc consistency-parameters

仮想ポート チャンネル (vPC) インターフェイス全体で互換性が必要なパラメータの一貫性を表示するには、**show vpc consistency-parameters** コマンドを使用します。

```
show vpc consistency-parameters {global | interface port-channel channel-number |
vpls | vpc number}
```

構文の説明

global	両端の vPC ピア リンクのタイプ 1 グローバル パラメータのコンフィギュレーションをすべて表示します。
interface port-channel <i>channel-number</i>	両端の vPC ピア リンクのタイプ 1 インターフェイス パラメータのコンフィギュレーションをすべて表示します。
vpls	指定 vPC の vPC ピア リンクの両端ですべての VLAN の設定を、互換性のない VLAN を含めて表示します。
vpc <i>number</i>	指定した vPC の両端の vPC ピア リンクのタイプ 1 インターフェイス パラメータのコンフィギュレーションをすべて表示します。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。
5.0(2)N2(1)	vpls キーワードが追加されました。

使用上のガイドライン

show vpc consistency-parameters コマンドは、両端の vPC ピア リンクの vPC タイプ 1 パラメータのコンフィギュレーションをすべて表示します。



(注)

すべてのタイプ 1 コンフィギュレーションは、vPC ピア リンクの両端で同じである必要があります。同じでない、リンクが確立されません。

vPC タイプ 1 コンフィギュレーション パラメータは次のとおりです。

- ポート チャンネル モード : on、off、active
- チャンネルごとのリンク速度
- チャンネルごとのデュプレックス モード
- チャンネルごとのトランク モード
 - Native VLAN
 - トランク上の許可 VLAN
 - Native VLAN トラフィックのタグging

- Spanning Tree Protocol (STP; スパニング ツリー プロトコル) モード
- 多重スパニング ツリーの STP 領域コンフィギュレーション
- イネーブルまたはディセーブル状態 (VLAN ごとに同一)
- STP グローバル設定
 - Bridge Assurance 設定
 - ポート タイプ設定:すべての vPC ピア リンク ポートをネットワーク ポートとして設定することを推奨します。
 - ループ ガード設定
- STP インターフェイス設定:
 - ポート タイプ設定
 - ループ ガード
 - ルート ガード
- Maximum Transmission Unit (MTU; 最大伝送ユニット)
- 許可 VLAN ビット設定

vPC 機能がイネーブルになっていないと、このコマンドは使用できません。vPC をイネーブルにするための情報は、**feature vpc** を参照してください。

例

次に、Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) を実行するスイッチの vPC のグローバル整合性パラメータを表示する例を示します。

```
switch(config)# show vpc consistency-parameters global
```

```
Legend:
```

```
Type 1 : vPC will be suspended in case of mismatch
```

Name	Type	Local Value	Peer Value
QoS	1	([], [3], [0], [1-2], [4-5], [6])	([], [3], [0], [1-2], [4-5], [6])
Network QoS (MTU)	1	(1538, 2240, 5038, 4038, 9216, 9216)	(1538, 2240, 5038, 4038, 9216, 9216)
Network QoS (Pause)	1	(F, T, F, F, F, F)	(F, T, F, F, F, F)
Input Queuing (Bandwidth)	1	(5, 10, 20, 0, 20, 40)	(5, 10, 20, 0, 20, 40)
Input Queuing (Absolute Priority)	1	(F, F, F, T, F, F)	(F, F, F, T, F, F)
Output Queuing (Bandwidth)	1	(5, 10, 20, 0, 20, 40)	(5, 10, 20, 0, 20, 40)
Output Queuing (Absolute Priority)	1	(F, F, F, T, F, F)	(F, F, F, T, F, F)
STP Mode	1	Rapid-PVST	Rapid-PVST
STP Disabled	1	None	None
STP MST Region Name	1	""	""
STP MST Region Revision	1	0	0
STP MST Region Instance to VLAN Mapping	1		
STP Loopguard	1	Disabled	Disabled
STP Bridge Assurance	1	Enabled	Enabled
STP Port Type, Edge	1	Normal, Disabled,	Normal, Disabled,
BPDUFILTER, Edge BPDUGuard	1	Disabled	Disabled
STP MST Simulate PVST	1	Enabled	Enabled
Allowed VLANs	-	1-330,335,338-450,1000-1023,2000-2023	1-330,333-447,1000-1028,2000-2018
Local suspended VLANs	-	331-334,336-337,448-45	-

0,2019-2023

switch(config)#

次に、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) を実行するスイッチの vPC のグローバル整合性パラメータを表示する例を示します。

switch# **show vpc consistency-parameters global**

Legend:

Type 1 : vPC will be suspended in case of mismatch

Name	Type	Local Value	Peer Value
QoS	2	([], [3], [], [], [], [])	([], [3], [], [], [], [])
Network QoS (MTU)	2	(1538, 2240, 0, 0, 0, 0)	(1538, 2240, 0, 0, 0, 0)
Network Qos (Pause)	2	(F, T, F, F, F, F)	(1538, 2240, 0, 0, 0, 0)
Input Queuing (Bandwidth)	2	(50, 50, 0, 0, 0, 0)	(50, 50, 0, 0, 0, 0)
Input Queuing (Absolute Priority)	2	(F, F, F, F, F, F)	(50, 50, 0, 0, 0, 0)
Output Queuing (Bandwidth)	2	(50, 50, 0, 0, 0, 0)	(50, 50, 0, 0, 0, 0)
Output Queuing (Absolute Priority)	2	(F, F, F, F, F, F)	(50, 50, 0, 0, 0, 0)
STP Mode	1	Rapid-PVST	Rapid-PVST
STP Disabled	1	None	None
STP MST Region Name	1	""	""
STP MST Region Revision	1	0	0
STP MST Region Instance to VLAN Mapping	1		
STP Loopguard	1	Disabled	Disabled
STP Bridge Assurance	1	Enabled	Enabled
STP Port Type, Edge BPDUGuard	1	Normal, Disabled, Disabled	Normal, Disabled, Disabled
STP MST Simulate PVST	1	Enabled	Enabled
VTP domain	2	cisco	cisco
VTP version	2	2	2
VTP mode	2	Server	Server
VTP password	2		
VTP pruning status	2	Disabled	Disabled
VTP trunk status	2	Enabled	Enabled
Pruning eligible vlans	2	2-1001	2-1001
Allowed VLANs	-	1-10	1-2
Local suspended VLANs	-	3-10	-

switch#

次に、Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) を実行するスイッチの特定のポート チャネルの vPC の整合性パラメータを表示する例を示します。

switch(config)# **show vpc consistency-parameters interface port-channel 20**

Legend:

Type 1 : vPC will be suspended in case of mismatch

Name	Type	Local Value	Peer Value
STP Port Type	1	Default	Default
STP Port Guard	1	None	None
mode	1	on	on
Speed	1	10 Gb/s	10 Gb/s
Duplex	1	full	full

show vpc consistency-parameters

```

Port Mode      1      trunk          trunk
Native Vlan   1      1              1
MTU            1      1500          1500
Allowed VLAN  -      1-100         1-100
bitset
switch(config)#

```

次に、Cisco NX-OS Release 5.0(2)N2(1) を実行するスイッチの特定のポート チャンネルの vPC の整合性パラメータを表示する例を示します。

```
switch# show vpc consistency-parameters interface port-channel 1
```

Legend:

Type 1 : vPC will be suspended in case of mismatch

Name	Type	Local Value	Peer Value
Shut Lan	1	No	No
STP Port Type	1	Default	Default
STP Port Guard	1	None	None
STP MST Simulate PVST	1	Default	Default
mode	1	on	on
Speed	1	10 Gb/s	10 Gb/s
Duplex	1	full	full
Port Mode	1	trunk	trunk
Native Vlan	1	1	1
MTU	1	1500	1500
VTP trunk status	2	Enabled	Enabled
Pruning eligible vlans	2	2-1001	2-1001
Allowed VLANs	-	1-3967,4048-4093	1-3967,4048-4093
Local suspended VLANs	-	3-10	-

```
switch#
```

次に、Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) を実行するスイッチの指定 vPC の vPC の整合性パラメータを表示する例を示します。

```
switch# show vpc consistency-parameters vpc 1
```

Legend:

Type 1 : vPC will be suspended in case of mismatch

Name	Type	Local Value	Peer Value
Shut Lan	1	No	No
STP Port Type	1	Default	Default
STP Port Guard	1	None	None
STP MST Simulate PVST	1	Default	Default
lag-id	1	[(7f9b, 0-23-4-ee-be-64, 8001, 0, 0), (8000, 0-5-9b-23-40-3c, 0, 0, 0)]	[(7f9b, 0-23-4-ee-be-64, 8001, 0, 0), (8000, 0-5-9b-23-40-3c, 0, 0, 0)]
mode	1	active	active
Speed	1	1000 Mb/s	10 Gb/s
Duplex	1	full	full
Port Mode	1	access	access
MTU	1	1500	1500
Allowed VLANs	-	1	1
Local suspended VLANs	-	-	-

```
switch#
```

次に、Cisco NX-OS Release 4.1(3)N1(1) を実行するスイッチの VLAN の vPC の整合性パラメータを表示する例を示します。

```
switch# show vpc consistency-parameters vlans
```

Name	Type	Reason Code	Pass Vlans
-----	----	-----	-----
STP Mode	1	success	0-4095
STP Disabled	1	success	0-4095
STP MST Region Name	1	success	0-4095
STP MST Region Revision	1	success	0-4095
STP MST Region Instance to VLAN Mapping	1	success	0-4095
STP Loopguard	1	success	0-4095
STP Bridge Assurance	1	success	0-4095
STP Port Type, Edge	1	success	0-4095
BPDUFILTER, Edge BPDUGuard			
STP MST Simulate PVST	1	success	0-4095
Pass Vlans	-		0-4095

```
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vpc brief	vPC の情報を表示します。この機能がイネーブルになっていない状態でこのコマンドを入力すると、システムはエラーを表示します。
show port channel summary	ポート チャネルの情報を表示します。
vpc	vPC ドメインとピアを設定します。

show vpc orphan-ports

仮想ポート チャネル (vPC) の一部ではないが、共通の VLAN を持っているポートを表示するには、**show vpc orphan-ports** コマンドを使用します。

show vpc orphan-ports

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

show vpc orphan-ports コマンドは、vPC の一部ではないが、vPC の一部であるポートと同じ VLAN を共有しているポートを表示します。

vPC 機能がイネーブルになっていないと、このコマンドは使用できません。vPC をイネーブルにするための情報は、**feature vpc** コマンドを参照してください。

例

次に、vPC の孤立ポートを表示する例を示します。

```
switch(config)# show vpc orphan-ports
```

```
Note:
```

```
-----::Going through port database. Please be patient.::-----
```

```
VLAN          Orphan Ports
-----
1              Po600
2              Po600
3              Po600
4              Po600
5              Po600
6              Po600
7              Po600
8              Po600
9              Po600
10             Po600
11             Po600
12             Po600
13             Po600
14             Po600
--More--
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
feature vpc	デバイスで vPC をイネーブルにします。
vpc orphan-port suspend	非 vPC ポートを一時停止します。
show vpc brief	vPC に関する要約情報を表示します。

show vpc peer-keepalive

仮想ポート チャネル (vPC) のピア キープアライブ メッセージの宛先 IP とメッセージのステータスを表示するには、**show vpc peer-keepalive** コマンドを使用します。

show vpc peer-keepalive

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

show vpc peer-keepalive コマンドは、vPC のピア キープアライブ メッセージの宛先 IP を表示します。また、このコマンドは送受信ステータスと、ピアからの最終の更新を秒単位およびミリ秒単位で表示します。



(注)

vPC ピア キープアライブ メッセージを送受信するために、ピア デバイスに個別の VRF を作成することを推奨します。ピア リンク自体を使用して vPC ピアキープアライブ メッセージを送信しないでください。

vPC 機能がイネーブルになっていないと、このコマンドは使用できません。vPC をイネーブルにするための情報は、**feature vpc** コマンドを参照してください。

例

次に、ピアキープアライブ メッセージの情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show vpc peer-keepalive

vPC keep-alive status           : peer is alive
--Send status                   : Success
--Last send at                  : 2008.05.17 18:23:53 986 ms
--Sent on interface             : Eth7/16
--Receive status                : Success
--Last receive at               : 2008.05.17 18:23:54 99 ms
--Received on interface         : Eth7/16
--Last update from peer         : (0) seconds, (486) msec

vPC Keep-alive parameters
--Destination                    : 192.168.145.213
--Keepalive interval             : 1000 msec
--Keepalive timeout              : 5 seconds
--Keepalive hold timeout         : 3 seconds
```

```
--Keepalive vrf                : pka1
--Keepalive udp port           : 3200
--Keepalive tos                : 192
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vpc brief	vPC の情報を表示します。この機能がイネーブルになっていない状態でこのコマンドを入力すると、システムはエラーを表示します。

show vpc role

ピア デバイスの仮想ポート チャンネル (vPC) ロールに関する情報を表示するには、**show vpc role** コマンドを使用します。

show vpc role

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

任意のコマンド モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

show vpc role コマンドは、vPC ステータスに関する次の情報を表示します。

- ピアの隣接状態
- vPC ロール
- vPC MAC アドレス
- vPC システム プライオリティ
- 作業対象のデバイスの MAC アドレス
- 作業対象のデバイスのシステム プライオリティ

vPC 機能がイネーブルになっていないと、このコマンドは使用できません。vPC をイネーブルにするための情報は、**feature vpc** コマンドを参照してください。

例

次に、作業対象のデバイスの vPC ロール情報を表示する例を示します。

```
switch(config)# show vpc role

Primary:

vPC Role status
-----
vPC role           : primary
Dual Active Detection Status : 0
vPC system-mac     : 00:23:04:ee:be:01
vPC system-priority : 32667
vPC local system-mac : 00:22:55:79:ea:c1
vPC local role-priority : 32667

Secondary:
```



```
vPC Role status
-----
vPC role                : secondary
Dual Active Detection Status : 0
vPC system-mac          : 00:23:04:ee:be:01
vPC system-priority     : 32667
vPC local system-mac    : 00:22:55:79:de:41
vPC local role-priority : 32667
switch(config)#
```

プライマリ vPC ピア デバイスをリロードすると、セカンダリ vPC ピア デバイスはプライマリ デバイスのロールを担います。次に、新しいプライマリ デバイス上で vPC ロールが表示される例を示します。

```
switch(config)# show vpc role

vPC Role status
-----
vPC role                : secondary, operational primary
Dual Active Detection Status : 0
vPC system-mac          : 00:23:04:ee:be:64
vPC system-priority     : 32667
vPC local system-mac    : 00:22:55:79:de:41
vPC local role-priority : 32667

switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
role	vPC デバイスにプライマリまたはセカンダリのロールを割り当てます。
show vpc brief	vPC の情報を表示します。この機能がイネーブルになっていない状態でこのコマンドを入力すると、システムはエラーを表示します。
show port channel summary	ポート チャネルの情報を表示します。

show vpc statistics

仮想ポート チャンネル (vPC) の統計情報を表示するには、**show vpc statistics** コマンドを使用します。

show vpc statistics {peer-keepalive | peer-link | vpc number}

構文の説明		
	peer-keepalive	ピアキープアライブ メッセージに関する統計情報を表示します。
	peer-link	ピア リンクに関する統計情報を表示します。
	vpc number	指定した vPC に関する統計情報を表示します。指定できる範囲は 1 ~ 4096 です。

コマンド デフォルト なし

コマンド モード 任意のコマンド モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

peer-link パラメータは、vPC ピアリンク ポート チャンネルの **show interface port-channel channel number** コマンドと同じ情報を表示します。

vpc number パラメータは、指定した vPC ポート チャンネルの **show interface port-channel channel number** コマンドと同じ情報を表示します。

vPC 機能がイネーブルになっていないと、このコマンドは使用できません。vPC をイネーブルにするための情報は、**feature vpc** コマンドを参照してください。

例 次に、ピアキープアライブ メッセージに関する統計情報を表示する例を示します。

```
switch# show vpc statistics peer-keepalive

vPC keep-alive status           : peer is alive

VPC keep-alive statistics
-----
peer-keepalive tx count:        1036
peer-keepalive rx count:        1028
average interval for peer rx:   995
Count of peer state changes:    1
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show vpc brief	vPC の情報を表示します。この機能がイネーブルになっていない状態でこのコマンドを入力すると、システムはエラーを表示します。
show port channel summary	ポート チャネルの情報を表示します。

